

・ism（イズム）とは「主義・主張・流儀」という意味があります。・・・・・・
・人との「縁」を一番に考え、「家」というモノづくりから暮らしを提案します。・・・・

ジェイネット「大感謝祭」 ～つながるご縁～ わくわくフェスタ



お家の断熱について考える。



断熱とは・・・

住宅の断熱とは室内と室外の熱の移動を遮断して、外気温が室内に伝わりにくくすることです。熱伝導率の低い断熱素材を隙間なく施工し気密性を保つことが「夏涼しく、冬暖かい」住宅を実現する基準となります。また、建物内外の温度差から生じる結露の発生も防止します。

日本では断熱等級等と言う、わかりやすい基準がありますが、約30年前に建築された住宅では断熱性能の基準値が低く、**現在の住宅と比べてエアコンが効きにくかったり、お風呂のお湯がすぐに冷めてしまうなど**、光熱費が高くエネルギー消費が多い住宅になっています。京都市ではリフォーム工事で断熱性を高める工事の補助金制度があります。

左記の資料のように断熱改修は最大120万円の補助に加えて、同時に太陽光パネルや蓄電池を設置することでさらに+最大300万円の補助を受けることもできます。

断熱改修工事は決して安価でできる工事ではありません。しかし現在、水光熱費が高騰しており今後も、より生活にお金がかかっていくことが考えられるので、我が家のお家がこういった断熱になっているのか(断熱材がそもそも入っていない場合もあります)一度、見直してみる良い機会にしていただければと思います
(^^♪

京都市内の戸建住宅にお住まいのみなさまへ

京都市 断熱改修等補助のご案内

京都市では、住まいの脱炭素転換を進めており、この度、既存住宅のZEH（ゼッチ）水準化を促進するため、断熱改修に係る費用と太陽光発電設備や蓄電池、省エネ機器（エアコン、調光式LED照明等）の導入に係る費用を支援します。

断熱改修

窓やガラス、断熱材、玄関ドアなど



最大120万円

断熱改修工事と併せて行うと

創・蓄・省エネ機器
導入

太陽光発電、蓄電池、空調機器など

最大300万円

申請期間 令和6年6月3日～令和6年12月13日

※実績報告は令和7年2月14日まで

- ・申請期間中の工事契約前に交付申請書を提出してください。
- ・申請の手続きや必要書類については、本補助金の「申請の手引き」をご確認ください。
- ・交付申請書や申請の手引きは、下記ウェブサイトから入手いただけます。

京都市脱炭素先行地域づくり事業補助金事務局
受託事業者：株式会社イー・コンザル

☎ 050-8884-9988

✉ zero-carbon-kyoto@e-konzal.co.jp

🌐 <https://zerocarbonkyoto.city.kyoto.lg.jp/support/dannetsu>



脱炭素
京都
ZERO
CARBON
KYOTO

イエカエールくん Vo.03

